

第 50 回結晶成長国内会議（JCCG-50）

座長の方へ

この度は座長をお引き受けいただきありがとうございます。お手数ですが、以下の内容をご確認のうえ、JCCG-50 のスムーズな進行にご協力をお願い申し上げます。

概要

- 発表時間は以下の通りです。

口頭発表：（合計 15 分）発表 10 分、質疑応答 4 分 + 交代 1 分（A・B・C 会場）

※セッションの進行は座長の裁量に一任します。発表キャンセルや接続トラブル等も予想されますが、臨機応変なご対応をお願いいたします。お困りの場合は、現地実行委員が会場責任者として入室しておりますので、ご相談ください。

1. 前日までの準備

(1) 環境設定

- ① Zoom デスクトップアプリをお使いの方は、必ず最新バージョン（10 月 6 日現在 5.8.0 以上）へのアップデート
- ② カメラ、マイクの動作確認
雑音やハウリング等の音声トラブルを回避するため、ヘッドセットやマイク付きイヤホンの使用を推奨します。
- ③ Zoom の[基本操作](#)および[ホスト操作](#)の確認
（例）画面共有、音声ミュート／解除、ビデオ表示／非表示、チャットや挙手の確認方法等
- ④ 安定したインターネット環境の確保
インターネット接続は、極力有線をご使用ください。有線接続が不可能な場合は、強力で安定した Wi-Fi 環境をご自身でご準備ください。

(2) 接続テスト／動作テスト

- ・ 実行委員会が開設する接続テスト、または [Zoom 社のミーティングテストサイト](#)で、座長を行う時と同じ環境（PC、ネット接続など）で接続テストを行ってください。
- ・ ポスター会場はブレイクアウトルームを使用して発表を行います。実行委員会が開設する接続テストの機会（10 月 20 日（水）～21 日（木）午前 10 時～15 時に開設）に是非お試しください。

2. 当日の手順

(1) 会場への入室と準備

- ・ **セッション開始時間 10 分前まで**に、HP 上の会議会場 URL ([参加者限定情報「会議会場 URL」に掲載](#)) に掲載) からリンクしているご担当セッションの Zoom ルームに入室してください。（※前のセッションで発表、ポスター審査などの場合は 2 分までに間に合えば問題ありません。）
- ・ 氏名表示を「座長 氏名（所属）」（例：座長 結晶太郎（結晶研））としてください。

- 入室後、会場責任者（ホスト：事務局）が「共同ホスト」権限を付与します。
共同ホストは、ホストと同等の Zoom 操作権限を有しますが、これは、会場責任者（ホスト）の接続が遮断されるなどの有事に備えるためであり、座長に何かしらの作業をしていただく目的ではありません。
- 発表開始予定時刻を 5 分経過しても発表者が現れない場合は、「辞退」とみなします。
- 発表のキャンセル等により時間的余裕が生じた場合は、質疑応答の時間を多少延長していただいても構いませんが、発表者の繰り上げは行わないでください。
- セッションの進行は座長の裁量に一任します。発表キャンセルや接続トラブル等も予想されますが、臨機応変なご対応をお願いいたします。
- タイムキーパーはおりませんので、座長が時計等をご用意いただき、定時進行いただくようお願いします。
- 発表者の名前表記が既定の通りとなっていない場合は、修正するよう依頼してください。
（例：27a-B55 結晶太郎（結晶研））

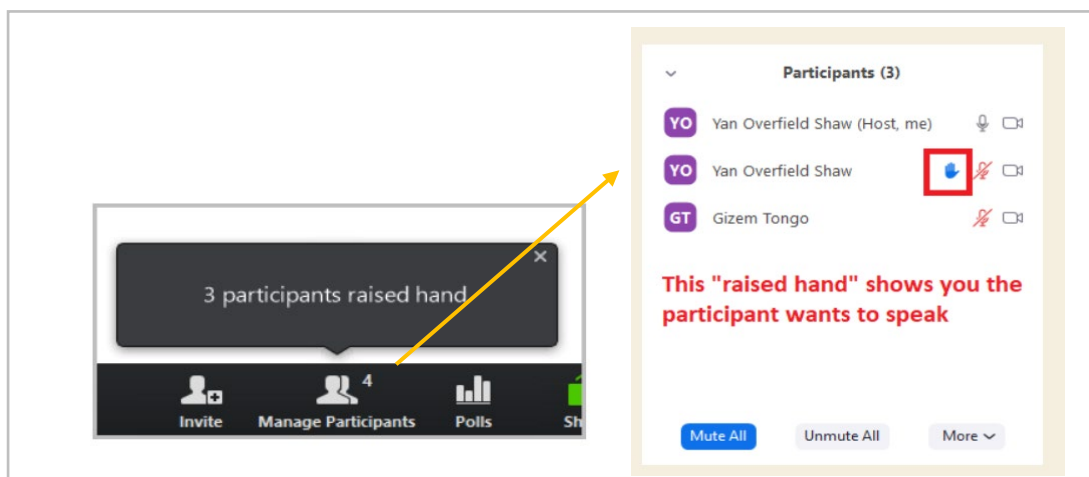
（2）発表の流れ

- セッション開始 **2 分前**になりましたら、マイクのミュートを解除し、セッションの開始を宣言してください。
- 「聴講者はビデオとマイクをオフにしてください。画面の録画、撮影、録音は固く禁じられています。」とアナウンスしてください。
- ①発表者の氏名と所属を紹介し、発表者に、②マイクとビデオをオンにし、③発表資料の画面共有を開始するように、指示してください。
- 発表者が準備をしている間に、聴講者に対し、質問は、「挙手」または「チャット」を使うようにアナウンスしてください。
- 発表者の画面共有ができ、時間になりましたら速やかに発表を開始するよう指示してください。
- セッション中は、カメラをオン（座長と発表者のみ）にしてください。但し、使用している PC にカメラが無い場合や、所属機関の規定等によりカメラを使用できない場合を除きます。
- タイムキープは、座長ご自身が行ってください。会場責任者も協力します。（※質疑時間が 4 分間、交代時間が 1 分間となっていますので、できる限り時間厳守での進行をお願いします。10 分の発表時間が過ぎても、まとめに入らず終わりそうにない場合は適宜、発表者へお声がけいただけましたら幸いです。）
- 質疑応答時間になりましたら、挙手者（確認方法は図 1 参照）を指名し、発言を許可してください。マイクは発言者がミュート解除しますが、できていない場合は口頭で指摘してください。
- 挙手がなく、チャットの質問のみの場合は、チャットの質問を選択して読み上げてください。
- 通常同様に、座長がご質問いただいて問題ありません。
- 質疑応答終了時間になりましたら、発表者に④画面共有を停止し、⑤チャットの質問を保存し、⑥マイクとビデオをオフにするよう指示して、発表を終了してください。（ホスト・共同ホスト権限で画面共有を停止することも可能です。）
- オンライン発表は延長する傾向が報告されていますので、定時進行を心がけていただけますようお願いいたします。本年は、質疑応答終了後次の講演までの交代時間が 1 分間となっていますので、質疑応答が続く場合には打ち切っていただくようお願いいたします。質疑を早めに終了し、交代時間にあてても問題ありません。
- 次の発表時間 **1 分前**になりましたら、①発表者の氏名と所属を紹介し、発表者に、②マイクとビデオをオン

にし、③発表資料の画面共有を開始するように、指示してください。 →以降、繰り返し

- ・ 発表中にシステムトラブルが発生し接続の切断や操作不能となった場合は、再度同じ Zoom ルームへ接続し、発表者が画面共有を行い発表再開します。トラブル時間については、次の講演までの交代時間が 1 分間しかありませんので、質疑時間を短縮するなどして定時進行となるようにお願いします。
- ・ 発表者がミュート解除しない、物理的なマイクのスイッチをオフにしているなどありましたら、マイクオンするように会場責任者（ホスト）が促しますが、座長からお声がけください。
- ・ PowerPoint の発表者ツールを使用して、発表者ビューが画面共有されている場合は、PowerPoint の画面左上のメニュー「表示設定」から「発表者ツールとスライドショーの入れ替え」を選択するよう、座長から指示をお願いいたします。

【図 1】挙手している人を確認する方法



(3) セッションの終了

- ・ 全ての発表が終わりましたら、セッションの終了を宣言してください。
- ・ その後、会場から退出していただいて結構です。またはそのまま会場に留まっても問題ありません。
- ・ セッション終了後、最低**5分間**は、会場責任者（ホスト）は退出せず部屋を維持しています。発表者にチャットテキストのコピー & ペーストによる保存などの時間を確保します（システム上の保存はできません）。

(4) トラブル

- ・ 万一、セッション中にトラブルが生じましたら、会場責任者（実行委員）にその旨をお伝えください。
- ・ Zoom が利用できる場合は、チャットの宛先をホスト宛（プライベート）としてチャットでご連絡いただき、緊急の場合は、声がけいただいても問題ありません。
- ・ ホストがネットワークトラブルで落ちた場合は、共同ホスト（実行委員もしくは座長）がホストに格上げされる場合があります。ホストが戻ってきましたら、参加者リストの名前欄の「詳細」にて、ホスト権限を譲ってください。その後、ホストにより座長に共同ホスト権限が付与されます。

3. 免責事項

- ・ Zoom は「デスクトップクライアント」の使用を推奨します。モバイルアプリも使用可能ですが、ポインタの操作等に支障がある場合は使用をお控えください。「ウェブクライアント（ブラウザ上で参加）」は、デスクトップクライアントとモバイルアプリが使用できない場合にのみご使用いただくようお願いいたします。
- ・ マイクやカメラのトラブル（音声が届かない、マイクが繋がらない、自分のカメラが機能しないなど）は、主催者側ではサポートできませんので、必ず事前に（できたら直前にも）テストを行ってください。
- ・ ビデオ会議システムの接続状況は、座長ご自身のネットワーク環境に依存します。画面のフリーズや音声が届かないなどのトラブルは、主催者側では対応できません。

以上